



# 前週例会の記録(10月16日)

## 出席報告

前回例会 10月16日	前々回例会 10月2日
会員数 52名	会員数 52名
出席会員 34名	出席会員 44名
ビジター他 20名	修正 2名
合計 54名	免除 2名
出席率 65.38%	修正後出席率 92.00%

### -来訪者内訳-

吉田知弘ガバナー・大神地区幹事・田村DX委員長  
福岡東令和あけぼのRSC 鄭議長・西山幹事  
福岡東南けやきRSC 安藤議長・古賀幹事  
久留米中央みらいRSC 森崎議長  
エンジョイ衛星クラブOB 石内英光さん  
福岡中央RAC 森幹事・清水副幹事・清水会員 計12名

### -サインMU-

福岡RC20名・福岡南RC5名・福岡東RC2名  
大宰府RC1名・福岡城南RC4名・博多イブR2名  
福岡西RC1名・福岡城西RC19名・博多RC1名  
福岡北RC8名 計 63名

## ロータリーソング

藤原 康弘 ロータリーソング委員

・我等の生業 ・手に手つないで

## 会長の時間

怡土 順治会長



[会長の時間]本日は、福岡中央エンジョイロータリー衛星クラブの創立5周年記念合同夜間例会です。衛星クラブの皆様には会場の準備や企画等していただきました。本当にありがとうございます。昨日はMGCのレースをテレビでご覧になられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。九電工の赤崎暁選手(開新高→拓殖大学)が2位に入りパリオリンピックの出場権を獲得されました。また、同日行われました東京レガシーハーフマラソンでは衛星クラブ会員である道下美里さんがハーフマラソンを1時間24分48秒の世界新記録を樹立されました。そんなおめでたい話がたくさんある5周年の例会になります。懇親会でも私の時間がありますので今日の会長の時間はこれぐらいにしたいと思います。

[開会挨拶]令和は2019年5月1日より始まりました。その始まりとともに同年7月15日に産声をあげた福岡中央エンジョイロータリー衛星クラブ。直前の6月30日まで当時私は当クラブの幹事をしていました。当時の長澤会長とともにどんなクラブが出来上がるのかワクワクしながら話を聞いていたのを覚えています。それから5年が経ち、まさか自分が会長年度の時に5周年を迎えるとは想像していませんでした。2700地区として最初の衛星クラブ。令和という言葉は故安部晋三元首相が「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が育つという意味が込められている」と発表されました。また先週の会長の時間の時にも話しましたがロータリーとは「地域の人々の生活を改善したいという情熱をもって社会に役立つ活動に力を注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワーク」とロータリー米山記念奨学生募集要項に記載されています。令和という出展元になった「梅花の歌三十二首の序」ですがそこに登場する梅の花は今でこそポピュラーですが、当時は大陸から伝えられてまだ間もない頃で、しかも、詠んだ場所が大陸の窓口となっている大宰府となるとハイカラな舞台だったかと思います。そこで催された宴に招かれた客たちが思い思いに、本当に自由な捉え方、異なる観点で梅の花を詠んでいます。今風に言えば多様性に富んでいる宴歌(えんか)です。そんな多様性の時代に産まれた衛星クラブさんの活動は自由で、活発で、情熱に溢れています。東京パラリンピックでは会員である道下美里さんが金メダルを獲得されました。そんな衛星クラブさんに良い影響を受け我々のクラブも前期より女性会員の入会が実現し、会の雰囲気も更に良くなってきています。5年の間にはコロナを経験し、人々が断絶された中でも我々ロータリアンは「心を寄せ合い」そして「人々の生活を改善したい」という情熱を絶やすことはなかったと思います。これからもお互いに良い影響を与えながらロータリーライフを楽しんで頂き、また本日の祝宴を楽しんで頂ければと思います。今日は時間がなかったので、先日10月9日に行われました第35回出雲駅伝の振り返りと、11月5日開催の第55回全日本大学駅伝、そして来年1月2~3日に行われる第100回箱根駅伝の展望を語れませんでした。興味のある人は聞きにきてください。これで私の開会の挨拶を終わります。